

事務事業名 筑紫野市農業女性グループ協議会助成事業

出力日：令和06年03月18日

キーコード：429

施策：	05 農林業の振興	財務コード	01050104-08-350
基本事業：	01 農業を担う人づくり	担当部	環境経済部
基本事業の 成果指標	農事組合法人数 人・農地プラン策定集落数 認定農業者数 新規就農者数（計画期間内累計）	担当課	農政課
		担当係	農政担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成01年度 ~	新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
筑紫野市農業女性グループ協議会 （五月会、ひまわり会、山口農産、つくし会、双葉会）		市内の5グループで組織する筑紫野市農業女性グループ協議会の活動を支援するため補助金を交付する。 < 補助金交付の流れ > 補助金交付申請 補助金交付決定通知 補助金概算払請求 補助金交付 実績報告				
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		< 協議会の活動内容 >				
女性農業者の地域に役立つ生産活動・生活研究が活性化している。		<ul style="list-style-type: none"> ・「農業女性と消費者とのつどい」の開催 会員が生産した農産物を材料にして消費者との調理実習、交流、意見交換を行うとともに郷土料理の伝承も併せて行っている。 ・市内各種イベントへの出店 ・視察研修 等 				

4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称	単位	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	目標	
		実績	実績	当初	要求	計画	計画		
活動参加延べ人数	人	88	86	220	220			220	
会員数	人	18	17	20	20			21	

5. コスト									
事業費	計	千円	148	167	180	180			
	国	千円	0	0	0	0			
	県	千円	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0			
	一般	千円	148	167	180	180			
正職員人工数		人工	0.1	0.1	0.1				
正職員人件費		千円	792	773	782				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	940	940	962	180			

6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている	< 状況 > 「会員数」は横ばい、「活動参加延べ人数」は増加している。 < 原因 > 活動参加延べ人数は、新型コロナにより一部の行事が中止されたが、令和3年度よりこれまでとは違う手法での活動ができたため横ばいとなっている。会員数は、会員の高齢化と新規会員の確保が難しくなっており、活動者が固定化されつつあるため。 < 課題 > 活動内容の周知を工夫し、各グループ毎に新規会員加入に向けた取り組みを進める必要がある。								
どちらかといえばあがっている									
あがっていない（停滞・低下）	令和4年度補助金は、コロナ感染症の影響で活動が一部制限されたため、減額交付している。								

7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	減少	類似事業	なし						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	あり						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地あり						
上位貢献度	影響度は小	業務推進課題	あり						
成果向上余地	小さい								

8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）					改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
--------------------------	--	--	--	--	-------	----	-----	----	------

改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
活動内容について団体と協議を行い、適正な会員費と補助金、それぞれの額と割合を検証する。									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）					備考・特記事項 or 進行管理欄				
農業女性グループが、それぞれの実践活動を通じて交流し、生産活動・生産研究の輪を広げるため本事業を開始した。									